

(共同リリース)



2024年1月31日
シンガポール政府観光局
シンガポール航空
株式会社 JTB

シンガポール政府観光局・シンガポール航空・JTB が、ビジネスイベント領域で協業
～シンガポールへのビジネスイベント誘致および新たな需要創出に向けた連携協定を締結～

シンガポール政府観光局(日本支局:東京都千代田区/以下、STB)、シンガポール航空(日本支社:東京都千代田区/以下、SQ)、株式会社 JTB(本社:東京都品川区/以下、JTB)の3社は、シンガポールへの海外旅行を早期回復するための取り組みとして、法人マーケットにおけるビジネスイベント(MICE*1)を誘致および新たな需要創出を目的とし、2年間の連携協定を2024年1月31日に締結します。

*1: 企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称です。

<連携協定に至った背景>

開催地の魅力:シンガポールはアジアのビジネスハブであり、ビジネスイベントでは毎年世界有数の開催実績を持つ都市として評価されています。また、多様な文化が融合した街並み、特色のある観光地やライフスタイル体験の数々、様々なニーズを満たす MICE 施設、宿泊施設に治安・衛生面の良さも加わり、海外において安心してビジネスイベントの企画・運営が可能な場所です。さらに、アジア太平洋地域における先進的なサステナブル MICE デスティネーションを目指して、たえずトレンドを先取りしながら進化し続けています。

利便性の高い日本発着ネットワークと定評のあるサービス:SQは日本(成田・羽田・中部・関西・福岡)ーシンガポール間に毎日10便(2024年3月4日以降)・約3,000席/日の座席供給量を予定し、様々な規模のイベントに対応可能です。2023年には英 SKYTRAX 社のワールド・ベスト・エアラインを受賞。連携協定においては、MICE グループに対し、機内特別ウェルカムアナウンスや、ヘッドレストカバーのカスタマイズなど、ニーズに応じた特典を提供します。

日本発ビジネスイベントへの特典・支援体制:STB並びにSQはビジネスイベントが海外旅行の回復における重要な役割を果たすと考え、インセンティブプログラムや特典付与など、イベントの質を向上するための支援体制を整えています。

コロナ禍後のビジネスイベントに対する可能性:JTB はコロナ禍において、シンガポールが新型コロナウイルスに対する防疫制度(SG クリーン)や水際対策において諸外国に先行して取り組み、治安や衛生面などでも優れている点に注目していました。また、コロナ禍後においてビジネスイベントが企業におけるエンゲージメント向上へ寄与すること、またそのマーケットが拡大する可能性を全国の法人営業個所を通じて再認識しています。

3社のシナジー:開催地シンガポールのポテンシャルと利便性の高いフライトを背景に、JTB の持つ全国の法人支店網やビジネスイベントに対する知見、STB と SQ がお客様に提供できるベネフィットを最大限活用することで、コロナ禍からの回復期においてシンガポールへのビジネスイベントの誘致と新たな需要の創出が実現できると捉え3社による2年間の連携協定を結ぶに至りました。

<連携・協力して取り組む3大項目>

1. 日本市場におけるビジネスイベントのニーズや社会のトレンドを踏まえた共同現地調査と旅行コンテンツ開発
2. シンガポールの販売強化およびマーケティング活動
 - ビジネスイベントの新たな魅力や JTB ならではの旅行提案を紹介する冊子「Another Singapore」の制作
 - シンガポールを重要方面の一つとして、JTBの全国84の法人営業個所・支店網、営業力を駆使した販売強化

3. シンガポールで実施するビジネスイベントの魅力をお客様へ伝えることのできる人材の育成や継続的な販売強化に向けた新たな制度の構築

- 研修プログラムの開発・実施(現地研修、グループワーク、成功事例共有など)
- アンバサダープログラム

<Another Singapore とは>

ビジネスイベントにおける、シンガポールの魅力を体感・再発見し、新たな魅力を動画で提供するパンフレット。インセンティブトラベルにおける3つのテーマ(サステナビリティ、ファミリー&チーム、ラグジュアリー)に沿って、マンダイやセントーサといった新エリアやシティ、マリーナでのシンガポールならではの体験・過ごし方を紹介。制作は「るるぶ」でおなじみのJTBパブリッシングが行い、パンフレット内の画像にスマートフォンをかざすとその場所やコンテンツに関する動画を閲覧できる「モーションペイパ」を導入しています。



■シンガポール政府観光局について

シンガポール政府観光局(英文名 Singapore Tourism Board)は、シンガポール通商産業省に所属する政府機関の1つです。シンガポールの経済の主要な産業である観光において、その促進と観光資源の開発に従事しています。現在、海外に20の支局と5のマーケティング・オフィスを持ち、日本においては1973年に東京オフィスを設立しました。

公式サイト: <http://www.visitsingapore.com>

コーポレートサイト: <https://www.stb.gov.sg/>

■シンガポール航空について

シンガポール航空グループは、マラヤンエアウェイズ・リミテッドを前身に1947年に設立しました。その後、マレーシアエアウェイズ・リミテッド、さらにマレーシア・シンガポール航空(MSA)に社名を変更。1972年には、MSAがシンガポール航空とマレーシア航空に分離しました。当初は保有機10機で18か国22都市に運航をしていましたが、現在は世界的なインターナショナルエアライングループに成長しました。シンガポール航空は、そのブランドの果たすべき役割として3つの柱である「Service Excellence」、「Product Leadership」、「Network Connectivity」の向上に継続的に取り組んでいます。シンガポール航空は「スターアライアンス」に加盟しています。

シンガポール航空公式ウェブサイト: <https://www.singaporeair.com/>

■JTBについて

JTBは「交流創造事業」を事業ドメインとし、全国に広がるネットワークを生かし、さまざまな人流・物流・商流の創造による交流人口の拡大を通じて、地域や観光事業者の課題を解決するお手伝いをしています。人と人、人と場所、人とコトをつなぎ、新たな価値を創出、デジタル&ヒューマンの力で地域に新たなイノベーションを起こすことを追求します。

※「交流創造事業」は(株)JTBの登録商標です。

コーポレートサイト: <https://www.jtbcorp.jp/jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ■シンガポール政府観光局(代表) | : 03-6268-0861 |
| ■シンガポール航空 日本支社 広報・業務部 | : 03-6747-9820 |
| ■株式会社JTB広報室 | : 03-5796-5833 |